

十河信二先生 顕彰シンポジウム

テーマ「新幹線生みの親 十河信二さんと西条市」



新幹線試作車両の前で国鉄職員と記念撮影

平成23年9月24日(土)
13:30~16:00



場所：西条国際ホテル

基調講演：東京大学名誉教授 原 朗 氏
(十河信二文書研究会代表)

鼎 談：東京大学名誉教授 原 朗 氏
帝京大学教授 加藤新一氏
愛媛大学准教授 山口由等氏

※電話もしくはお問い合わせ窓口において、事前の申し込みをお願いします。

お問い合わせ：西条市教育委員会社会教育課
TEL 0897-52-1254

そごう しんじ 先生
十河 信二 先生

明治17年、現在の愛媛県新居浜市中萩町に生まれる。西条中学校、東京帝国大学政治学科を卒業後、鉄道院に入り、鉄道省経理局長、南満州鉄道理事、興中公司社長等を歴任された。昭和20年7月に第2代西条市長に就任し、戦後の混乱期にあつて市勢の進展に尽力された。また、昭和30年には第4代日本国有鉄道総裁に就任し、東海道新幹線の建設実現に多大の功績を残された。昭和56年10月3日、97歳で逝去された。



- 主催：西条市 西条市教育委員会 十河信二文書研究会
□後援：四国旅客鉄道株式会社 西日本旅客鉄道株式会社 東海旅客鉄道株式会社 NHK松山放送局 南海放送
テレビ愛媛 あいテレビ 愛媛朝日テレビ ハートネットワーク 愛媛新聞社 交通新聞社
西条市連合自治会、西条市連合婦人会、西条市観光協会、西条市文化協会、道前会



講師のご紹介

基調講演講師

原 朗 (はら あきら) 東京大学名誉教授

1939年生まれ

東京大学名誉教授、首都大学東京客員教授

主な著書：『日本の戦時経済』(編著、東京大学出版、1995年)

『復興期の日本経済』(編著、東京大学出版、2002年)

シンポジウム開催にあたり

十河信二先生は、明治35年に愛媛県立西条中学校(現在の県立西条高等学校)を卒業され、さらに、昭和20年7月から昭和21年4月までの約1年間、第2代西条市長を務め、戦後の混乱期にあつて西条市の進展に尽力されるとともに、昭和44年にはそれらの功績により、「西条市名誉市民」の称号を授与されるなど、西条市と大変深い関係があります。

こうした実情を踏まえて、平成19年に西条市は「十河信二記念館」を開設するとともに、平成21年に開設した西条図書館内には「十河信二記念文庫」を設置するなど、十河先生の顕彰と、その功績の伝承に取り組んでいます。

そうした中、現在、十河先生のご遺族から西条市に寄贈された日本国有鉄道関係文書等の調査が、東京大学の原朗名誉教授らにより進められており、我が国の鉄道事業に関する数々の史実が解明されようとしています。

今回のシンポジウムは、その重要史料の存在と意義、そして「新幹線生みの親」の十河先生のご功績を、西条市から広く発信しようとするものです。



十河信二記念館



西条図書館
十河信二記念文庫

会場のご案内【西条国際ホテル】

〒793-0030 愛媛県西条市大町771番1
TEL 0897-56-4800(代)

〔電車でお越しの場合〕

JR伊予西条駅より徒歩3分

〔車でお越しの場合〕

松山自動車道いよ西条I.Cより約10分

